

AudioComm®

取扱説明書

デジタルICレコーダー

型番: ICR-U134N 品番: 03-1908
ICR-U138N 03-1910



このたびは、

AudioComm®デジタルICレコーダーを

お買い上げいただき、

誠にありがとうございます。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いが示されています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますよう大切に保管してください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室** へ

●通話料無料

●携帯・IP・公衆電話からは

0120-963-006 048-992-2735

電話
受付

平日 9:00~17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は **修理ご相談センター** へ

電話
受付

048-992-3970 平日 9:00~17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

もくじ

著作権について	1
免責事項	2
安全上のご注意	2~4
静電気に関するご注意	4
各部の名称	5
乾電池の入れかた	6
電源のオン・オフ	7
ディスプレイの見かた	8~9
日時の設定方法	10
録音の基本操作	11~12
外部マイクで録音するときは	12
録音に関する様々な設定	13~16
フォルダー選択、録音ライブラリ、録音設定 (録音フォーマット、VORモード、シーン選択、 自動保存)	
再生の基本操作	17~19
再生に関する様々な設定	20~23
再生オプション(リピート、イコライザー、再生 スピード、ブックマーク、削除)、ABリピート	
イヤホンで聴くときは	23
ファイルを削除する	24
設定メニューについて	25~29
パソコンとデータのやり取りをする	29~30
故障かなと思ったら	31~32
お手入れのしかた	32
主な仕様	33
保証書とアフターサービスについて	34

著作権について

放送やCD、MD、レコードその他の録音物の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じたデータの消失または破損
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

安全上のご注意

電気製品は正しく取り扱うことにより、安全にお使いいただけます。間違った使いかたは火災や感電による人身事故につながる可能性があります。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。



警告

以下を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されますので、必ずお守りください。

- 万一、煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常を感知したら、すぐに本機から乾電池を取り外す
・そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
・煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。
- 万一、内部に異物や水などが入った場合は、使用を中止する
・そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
・販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。
- 分解、修理、改造しない
・火災や感電の原因となります。
- 雷が鳴り始めたら、すぐに使用を中止する
・落雷や感電の原因となります。
- 浴室、台所など湿気が多い場所や水飛沫のある場所では使わない
・感電や故障の原因となります。
- 車やオートバイ、自転車などの運転中は使用しない
・交通事故の原因になります。
・歩きながら使用するときも、他の交通の妨げにならないよう十分にご注意ください。

安全上のご注意(つづき)

警告

以下を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されますので、必ずお守りください。

- 乾電池を取り外した場合は、小さなお子様か乾電池を誤って飲み込むことがないようする。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談する
・乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。

注意

以下を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定されますので十分ご注意ください。

- 乾電池を挿入するときは極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、表示どおり正しく入れる
・間違えると、乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所、振動の多いところに置かない
・落下による故障やけがの原因となることがあります。
- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない
・故障の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かない
・火災や感電の原因となることがあります。
- 落としたり、重いものを載せたりしない。また、本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない
・故障や破損の原因になることがあります。
- はじめから音量を上げすぎない。長時間、大音量で聴き続けられない
・周囲の迷惑になったり、聴覚に悪い影響を及ぼすおそれがあります。
- 長期間使わないときは、安全のため乾電池を取り外す
・火災や液もれの原因となることがあります。
- 電磁波を発生させる機器(携帯電話、テレビ、モニターなど)に近づけない
・電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズの原因となります。

乾電池を安全にお使いいただくために

液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

警告

- ・火中への投入、加熱、分解をしない
- ・取り外した乾電池を幼児に触らせない
- ・ショートさせない
- ・直射日光や火などの過度の熱にさらさない

注意

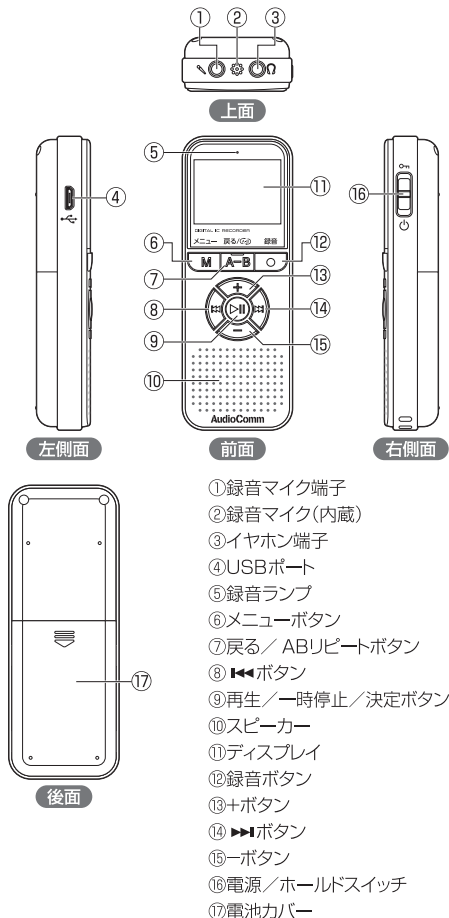
- ・⊕⊖の表示どおりに入れる
- ・指定以外の乾電池を入れない
- ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に使わない
- ・使用推奨期限内の乾電池を使用する
- ・使い切った乾電池はすぐに取り出す
- ・しばらく使わないときは乾電池を取り外す

- 万一、液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
- 使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときにはそれに従って廃棄してください。

静電気に関するご注意

- 静電気を帯びた手で本機に触ると、動作・記録データなどに不具合が生じる場合があります。十分ご注意ください。
- 空気が乾燥する時期にイヤホンを使用すると、耳にびりびりと痛みを感じることがありますが、これはイヤホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより影響が軽減されます。

各部の名称

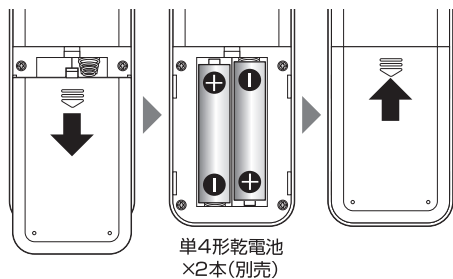


ヒント

本書では操作説明にあたって、ボタン名の代わりに図版(ボタンの絵図)を使って説明することがあります。

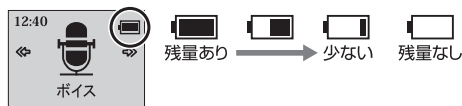
乾電池の入れかた

- 電池カバーの≡部を押しながら下げて、電池カバーを取り外す。
- 単4形乾電池×2本(別売)を、
⊕と⊖の向きに注意しながら、正しく入れる。
●コイルバネのあるほうが⊖です。⊖側から先に入れてください。
- 電池カバーを元どおりにしっかりと閉める。
●乾電池を装着すると「AudioComm」のロゴに続いて、メインメニューが表示されます。P.10を参照して日時を設定してください。

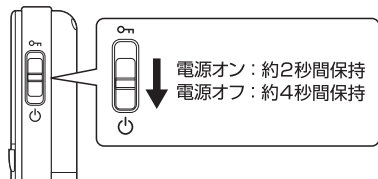


ヒント 乾電池残量の目安

乾電池の残量はディスプレイ右上に表示されます(メインメニューや再生中、録音中のみ表示)。少なくなったら早めに新しい乾電池と交換してください。また、長時間にわたって録音するときも、電池切れを防ぐため、新しい乾電池の使用をおすすめします。



電源のオン・オフ



電源オン

電源／ホールドスイッチを下にスライドさせて約2秒間保持すると、電源が入ります。

- 「AudioComm」のロゴに続いて、メインメニューが表示されます。

電源オン

電源が入っているときに、電源／ホールドスイッチを下にスライドさせて約4秒間保持すると、電源が切れます。

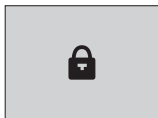
- 1→2→3の数字が変化し「BYE」が表示されるまで保持してください。

ヒント

ホールド機能について

- 電源／ホールドスイッチを上スライドさせると、ホールド機能がオンになり、ボタン操作が無効になります(かばんに入れたときなどの誤動作を防ぐことができます)。

- 解除するには、スライドさせたスイッチを元の位置に戻してください。



ご注意

初期設定では、バックライトタイマーの設定により、何も操作しない時間が約30秒続くとバックライトが消え、その後、さらに約10秒が経過すると、ディスプレイ表示も消えます。

また、自動電源オフ機能の設定が「O」(自動電源オフしない)になっているため、ディスプレイ表示が消えても電源はオンの状態にあります(いずれかのボタンを操作すると、再び表示されます)。

設定を変更したいときは、「バックライトタイマー」(P.26)、「自動電源オフ」(P.29)を参照してください。

ディスプレイの見かた

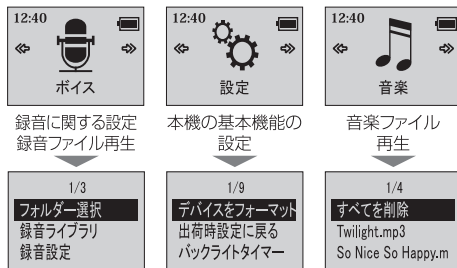
本書では、パソコンなどからコピーした音楽などのファイルを「音楽ファイル」、本機で録音した音声ファイルを「録音ファイル」と呼びます。

メインメニュー画面

電源を入れたときに表示されます。

でメニューを選んで を押すと、

次の画面(サブメニューやファイルリストなど)に移動します。



ファイルの再生中や一時停止後にメインメニューを表示すると、下記のいずれかのメニューが追加されます。



サブメニュー以降のステップで項目を選ぶとき



で項目を選び を押しします。

一部の項目では、 を使うものもあります。

サブメニュー以降の途中でひとつ前の画面に戻るには

戻る/Go

を押しします。

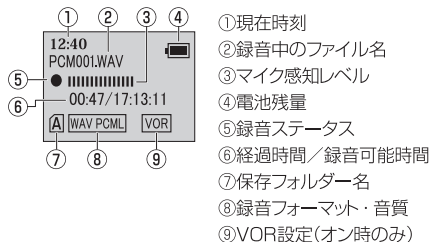
サブメニュー以降の途中でメインメニューに戻るには

戻る/Go

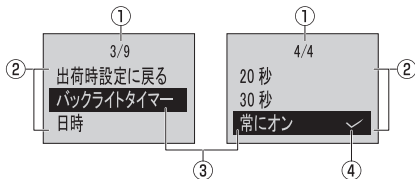
を長押しします。

ディスプレイの見かた(つづき)

録音時のディスプレイ表示例

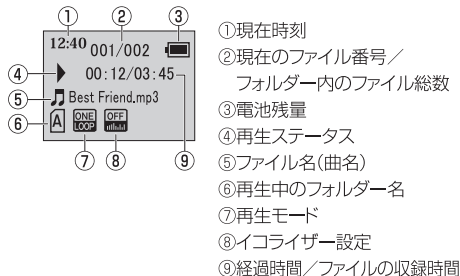


設定メニューのディスプレイ表示例



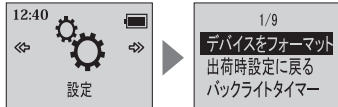
- ①カーソルの項目番号／項目数
 ※項目数が4以上の場合、未表示項目があることを示しています。☺で未表示部分を表示します。
 ②選択候補列：フォルダ名、ファイル名、設定値など
 ③カーソル(反転表示)
 ④✓はそれまでの設定(表示されない場合もあります)。

再生時のディスプレイ表示例

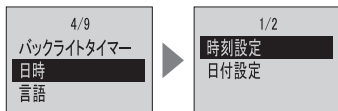


日時の設定方法

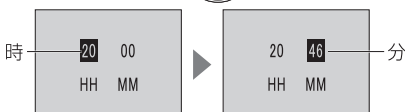
- 1 メインメニューで「設定」を選び、**[▶]**を押す。



- 2 **[+]**で「日時」を選んで、**[▶]**を押す。
 さらに **[+]**で、「時刻設定」を選び、**[▶]**を押す。

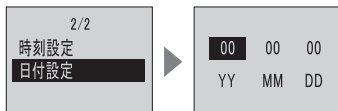


- 3 **[+]**で「時」を選び、その後、**[◀]**を押してカーソルを移動させ、**[+]**で「分」を選び、**[▶]**を押す。



- 設定が確定すると、ひとつ前の画面に戻ります。

- 4 **[+]**で「日付設定」を選んで、**[▶]**を押す。



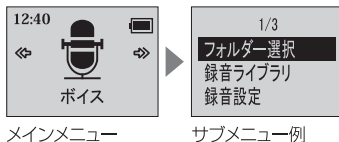
- 5 ステップ④と同じ操作で「年」、「月」、「日」を設定する。

ご注意

- 乾電池を取り外すと、時刻の設定は工場出荷時の初期値に戻りますので、再設定してください。
- 本機の時計は仕様上、時間の経過とともに実際の時刻と表示にズレが生じてきます。必要に応じて設定し直すことをおすすめします。

録音に関する様々な設定

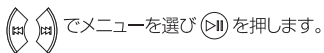
メインメニューで「ボイス」を選び **(▶)** を押すと、録音に関する以下の設定ができます。いずれの場合も停止中に操作してください。



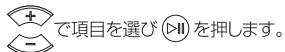
フォルダー選択	録音ファイルの保存フォルダーを選択
録音ライブラリ	フォルダー内のファイルをリスト表示
録音設定	録音フォーマット、VORモード、シーン選択、自動保存、録音LEDの設定

フォルダー選択と録音ライブラリは、録音ファイルの再生時にも使います (P.18参照)

メインメニューでメニューを選ぶとき



サブメニュー以降のステップで項目を選ぶとき



サブメニュー以降の途中でひとつ前の画面に戻るには



サブメニュー以降の途中でメインメニューに戻るには

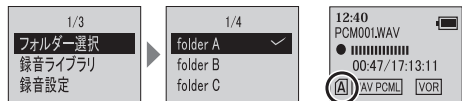


ヒント

それぞれの設定を確定させると、多くの場合、ひとつ前の画面に戻ります。必要に応じて次の操作をしてください。

フォルダー選択

A~Dの中から、保存フォルダーを指定します。再生時もここで選んだフォルダーのファイルが再生対象となります。

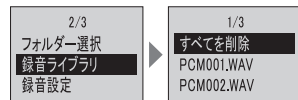


録音時の表示

録音ライブラリ

選択中のフォルダー内の録音ファイルリストを表示します。

- リストからファイル名を選んで **(▶)** を押すと：再生が始まります。
- 「すべてを削除」を選んで **(▶)** を押すと：フォルダー内のファイルを削除します。削除したファイルは復元できませんので、十分にご注意ください。

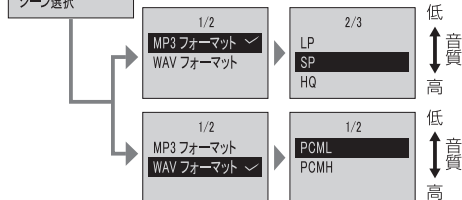


録音設定



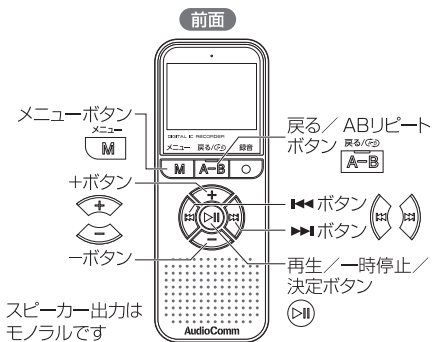
録音フォーマット

録音ファイルの保存形式と音質を設定します。MP3形式とWAV形式から選ぶことができ、音質の設定が可能です。



次ページへ続く 14

再生の基本操作



再生中(一時停止中)の主なボタン機能

ボタン	押す	長押し
再生 / 一時停止 / 決定ボタン	再生 ⇄ 一時停止 (停止)	——
+ボタン	音量を上げる	速く上げる
-ボタン	音量を下げる	速く下げる
◀▶ボタン	前のファイルへ	早戻し
▶▶ボタン	次のファイルへ	早送り
戻る / ABリピートボタン	戻る / CD A=B	ABリピート メインメニューを表示
メニューボタン	メニュー M	ファイルリストを表示 再生オプションを表示

録音ファイルを再生する


- 1 メインメニューで「ボイス」を選び、 を押す。
- 2 で「フォルダー選択」を選んで、 を押す。
 さらに で再生するフォルダーを選び、 を押す。
- 3 ひとつ前の画面に戻るので、 で「録音ライブラリ」を選んで、 を押す。
- 4 で再生するファイルを選んで、 を押す = 再生開始
- 5 で音量を調節する。
 - 音量レベルは約4秒間表示されます。
 - 音量の上げすぎにご注意ください。
- 6 停止するときは を押す。
 - 本機では、一時停止と停止は同じです。
 - もう一度押すと再生を再開します。

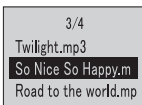
再生の基本操作(つづき)

音楽ファイルを再生する

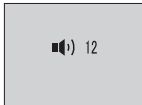
- 1 メインメニューで「音楽」を選び(▶)を押す。



- 2  で再生するファイルを選んで、(▶)を押す =再生開始



- 3  で音量を調節する。



- 音量レベルは約4秒間表示されます。
- 音量の上げすぎにご注意ください。


- 4 停止するときは (▶)を押す。

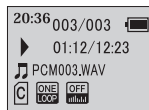


- 本機では、一時停止と停止は同じです。
- もう一度押すと再生を再開します。

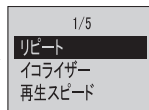
再生に関する様々な設定

再生オプション

再生中または一時停止中に  を長押しすると、再生に関する以下の設定ができます。



メインメニュー



サブメニュー例

リピート	リピート再生やイントロ再生の設定
イコライザー	プリセットモードから音質を設定
再生スピード	再生スピードを調節
ブックマーク	任意の再生地点を記憶→呼出再生
削除	ファイルを削除(P.24参照)

メインメニューでメニューを選ぶとき



でメニューを選び(▶)を押します。


サブメニュー以降のステップで項目を選ぶとき



で項目を選び(▶)を押します。

サブメニュー以降の途中でひとつ前の画面に戻るには

戻る/Go

 を押します。

サブメニュー以降の途中でメインメニューに戻るには

戻る/Go

 を長押しします。

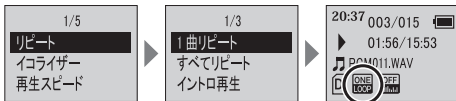
ヒント

それぞれの設定を確定させると、多くの場合、ひとつ前の画面に戻ります。必要に応じて次の操作をしてください。

再生に関する様々な設定(つづき)

リピート

リピート再生やイントロ再生を設定します。



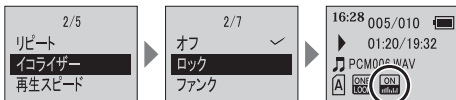
1曲リピート		選択中のファイルを 繰り返し再生
すべてリピート		フォルダー内の全ファイルを 繰り返し再生
イントロ再生		フォルダー内の全ファイルを 最初の10秒ずつ再生

ヒント

電源を入れ直したときや、別のファイルを再生する場合でも設定が保持されます。

イコライザー

「オフ」、「ロック」、「ファンク」、「ヒップホップ」、「ジャズ」、「クラシック」、「テクノ」のプリセットモードからお好みの音質で再生を楽しめます。



ヒント

- オフ以外の設定時はディスプレイのイコライザー設定表示が「ON」になります。
- 電源を入れ直したときや、別のファイルを再生する場合でも設定が保持されます。

再生スピード

再生スピードをプラス8段階、マイナス8段階で調節できます。

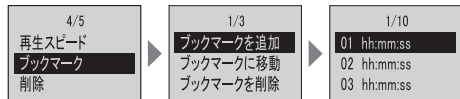


ヒント

電源を入れ直したときや、別のファイルを再生する場合でも設定が保持されます。

ブックマーク

ファイルの任意の位置にブックマークを付けて、その地点を呼び出して再生することができます。ひとつのファイルにつき最大10カ所までブックマークを登録できます。



ブックマークリスト

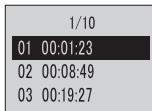
●ブックマークを追加するには：

- ・再生中に操作して、あらかじめ上記のブックマークリストの画面を表示させておきます(必要に応じて、ブックマークを追加したい番号にカーソルを移動させてください)。
- ・追加したい地点に来たら、を押します。

※追加したい地点で再生を一時停止させてから、を長押しして「ブックマークを追加」画面に進んでも、同様の操作ができます。

●ブックマークを呼び出すには：

「ブックマークに移動」を選んだ後、リストからジャンプしたい地点(ブックマーク番号)を選んでを押します。



●ブックマークを削除するには：

「ブックマークを削除」を選んだ後、リストから削除したいブックマーク番号を選んでを押します。

ヒント

電源を入れ直したときや、別のファイルを再生する場合でも設定が保持されます。

削除

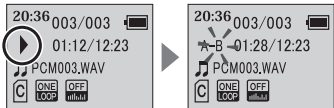
再生中(一時停止中)のファイルを削除します(P.24参照)。

再生に関する様々な設定(つづき)

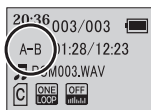
ABリピート

任意の2地点を指定して、繰り返し再生をすることができます。再生中に操作してください。

- 1 ABリピートを開始したいところで、**[A-B]**を押す。
●再生ステータスが「A-B」に変わり、Bが点滅します。



- 2 ABリピートを終了したいところで、もう一度**[A-B]**を押す。



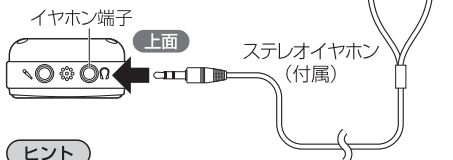
●Bの点滅が止まり、ABリピートが始まります。

ヒント

ABリピート中に、もう一度、**[A-B]**を押すと、通常の再生に戻ります。再生を一時停止した場合も、再開時に通常の再生に戻ります。

イヤホンで聴くときは

付属のステレオイヤホン(φ3.5mmステレオミニプラグ)をイヤホン端子に差し込みます。イヤホンを差し込むとスピーカーからの音声出力はなくなります。



ヒント

●ステレオイヤホンからの出力は、音楽ファイル(ステレオ)はステレオで、録音ファイルはモノラルになります。

ファイルを削除する

ファイルの削除は、以下のいずれかの方法で行えます。

①再生中(一時停止中)のファイルを削除する

再生中(一時停止中)に **[メニュー]** を長押しし、「削除」を選んで **[▶]** を押す。

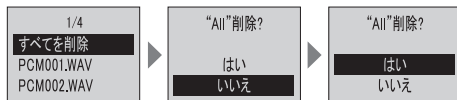
●確認画面が表示されますので、「はい」を選んで **[▶]** を押すと削除されます。



②フォルダー内のすべてのファイルを削除する

削除したいフォルダーのファイルリストを表示させ、「すべてを削除」を選んで **[▶]** を押す。

- ファイルリストは、再生中(一時停止中)に **[メニュー]** を押すと表示されます。
- 録音ファイルの場合は、録音ライブラリからも表示できます(P.14参照)。
- 音楽ファイルの場合は、メインメニューから「音楽」を選んだときにも表示されます(P.19参照)。
- いずれの場合も確認画面が表示されますので、「はい」を選んで **[▶]** を押すと削除されます。



録音ファイルの表示例

③すべてのファイルを一括削除する

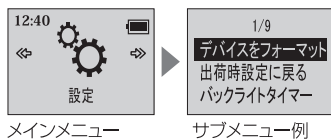
デバイスのフォーマット(P.26)を実行すると、すべてのファイルが削除されます。

ご注意

いずれの場合も、削除したファイルは復元できませんので、十分ご注意ください。

設定メニューについて

メインメニューで「設定」を選ぶと、本機の基本機能に関する以下の設定ができます。



デバイスをフォーマット	保存されているファイルをすべて削除し、メモリーを初期化
出荷時設定に戻る	各種設定を初期化
バックライトタイマー	バックライト(ディスプレイ表示時間)を設定
日時	時刻と日付を設定
言語	本機の表示言語を設定
ツール	アラーム設定
情報	ファームウェア情報やディスク情報を表示
ボタン音	ボタンの操作音を設定
自動電源オフ	自動電源オフ機能を設定

メインメニューでメニューを選ぶとき

でメニューを選び を押します。

サブメニュー以降のステップで項目を選ぶとき

で項目を選び を押します。

サブメニュー以降の途中でひとつ前の画面に戻るには

戻る(C)P
 を押します。

サブメニュー以降の途中でメインメニューに戻るには

戻る(C)P
 を長押しします。

デバイスをフォーマット

保存されている録音ファイルと音楽ファイルをすべて削除し、メモリーを初期化します。

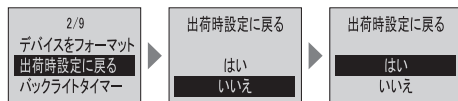


ご注意

削除したファイルは復元できませんので、十分ご注意ください。

出荷時設定に戻る

各種設定を工場出荷時の初期設定に戻します(時刻設定を除きます)。



バックライトタイマー

無操作時にバックライトが消灯するまでの時間を設定します(「10秒」、「20秒」、「30秒」、「常にオン」から選べます)。「常にオン」以外を設定した場合、バックライト消灯後、約10秒経過すると、ディスプレイ表示も消えます。



ご注意

- 「常にオン」以外を選んだ場合、乾電池の消耗を抑えることはできませんが、再生中や録音中を含めて無操作時はバックライト消灯→ディスプレイ表示オフとなります。停止操作を行わず、気づかずにそのまま再生状態や録音状態が続くことがないようにご注意ください。
- バックライトタイマーの起動によってディスプレイ表示が消えたときは、任意のボタンを押すと再度表示されます。
- 変更が確定すると、ひとつ前の画面に戻ります。

設定メニューについて(つづき)

日時

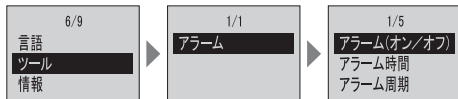
時刻と日付を設定します(P.10を参照)

言語

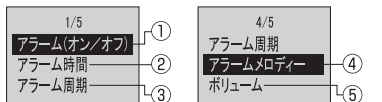
ディスプレイの表示言語を日本語、English(英語)、簡体中文(簡体中国語)から選べます。



ツール



アラームの設定ができます。現在の日時を正しく設定した後(P.10参照)、以下の項目をそれぞれ設定してください。



①アラームのオン/オフを切り換えます。

アラームを起動させたいときは、必ずオンにしてください。②～⑤を設定しただけでは機能しません。

②アラームの起動時刻を設定します。

操作方法は日時設定と同じです(P.10参照)。

③アラームの起動サイクルを設定します。

一回	1回だけ起動
毎日	毎日起動
平日	日付設定に基づいて月～金のみ起動

「一回」を選んだ場合、次の画面で日付を指定してください。操作方法は日時設定と同じです(P.10参照)。

④アラームの音源を設定します。

内蔵アラーム メモリー内音源	内蔵されているプリセット音源を使用
ディスク メモディー	保存されているファイルを使用(続いて表示される画面に従ってファイルを指定してください)。

⑤アラームの音量を設定します。

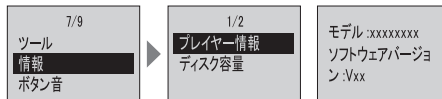
音量は適切に設定してください。一連の設定を終えたら、電源を切ってください。

- アラームが起動したら：任意のボタン押すとアラーム音が止まります。ただし、この状態ではアラームが「オン」のまま、起動サイクルで「毎日」または「平日」を設定していた場合、翌日以降に再び起動します。翌日以降にアラームを使わないときは、必ずアラーム(オン/オフ)の設定を「オフ」にしてください。

- 自動電源オフの設定が「0(自動電源オフしない)」の場合：アラームを止めた後も電源は入ったままの状態になります。使わないときは電源を切るか、あらかじめ自動電源オフ(P.29参照)を適切に設定してください。

情報

本機のプレイヤー(ファームウェア)情報とディスク容量(空き容量と合計容量)を一時的に表示します。この項目は表示のみで変更などはできません。



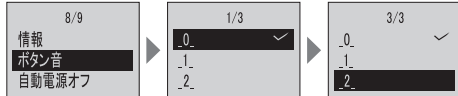
モデル :xxxxxxxx
ソフトウェアバージョン :Vxx

空き容量 :XXXMB
合計容量 :XXXMB

設定メニューについて(つづき)

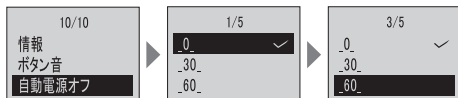
ボタン音

ボタン操作に応じたピープ音の設定ができます。
「0(音なし)」、「1(微量音)」、「2(普通音量)」から選べます。



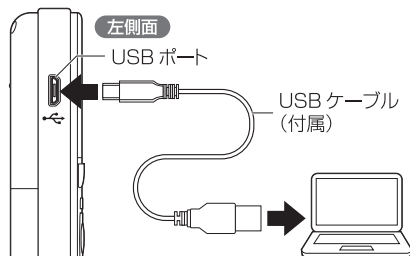
自動電源オフ

何も操作していないときに自動で電源が切れるまでの時間を設定することで乾電池の消費を抑えることができます。
0秒(自動電源オフしない)、30秒、60秒、90秒、120秒から選択できます。



パソコンとデータのやり取りをする

お手持ちのパソコンを使用して、本機で録音した録音ファイルや、好きな音楽などの音声ファイルをやり取りできます。



- 前ページの図を参照し、付属のUSBケーブルで、本機のUSBポートとパソコンを接続する。
 - USBケーブルを使う際は、端子の形状と向きを確認して、正しく接続してください。
- パソコン上に表示される本機のアイコンを開き、データの移動(コピー)などをする。
 - 本機からパソコンへ：録音ファイルをバックアップします。定期的なバックアップをおすすめします。
 - パソコンから本機へ：音楽などの音声ファイルを本機の「MUSIC」フォルダーへコピーします。
- 終了するときは、パソコン側で接続解除の操作をしたうえで、USBケーブルを取り外す。
 - USBケーブルを取り外すときは、必ず事前にパソコン側で接続解除(取り出し)の操作を行ってください。接続解除操作を行わない場合、データの破損や機器故障のおそれがあります。

ヒントとご注意

- USB2.0以上のポートを搭載した以下のパソコンに接続可能です。
 - ・Windows 8.1～
 - ・macOS High Sierra 10.13～
- 初めてお使いになるときや、「デバイスをフォーマット」を実行した直後にパソコンと接続すると、パソコン上の本機ボリューム内に「MUSIC」フォルダーがないことがあります。このようなときはいったん接続を解除し、本機にて何らの録音操作を行ってください(「MUSIC」フォルダーが生成されます)。
- 音楽ファイルのファイル名は、半角英数・全角かな/カタカナ・漢字に対応していますが、ファイルによっては正しく表示されないこともあります。
- 音声ファイルを本機にコピーするときは、必ず「MUSIC」フォルダーにファイルだけをコピーしてください。フォルダーごとコピーしたり、入れ子のフォルダーを作成すると、フォーマットエラーや動作不良などの原因になります。
- 本機内にあるファイルを消去する際は、パソコンで操作を行わず、必ず本機での操作で消去してください。機器の故障やデータ消失などトラブルの原因となります。

故障かなと思ったら

電源が入らない

- 乾電池の向きは正しいですか。
- 乾電池が消耗していませんか。

ボタン操作ができない

- ホールド機能が有効になっていませんか。
- 乾電池が消耗していませんか。

ボタン音が鳴らない・消したい

- ボタン音の設定を確認して、適切に設定してください。

録音ができない

- 乾電池が消耗していませんか。
- 本機の容量を超えて録音しようとしていませんか。
- ホールド機能が有効になっていませんか。

録音が途中で止まる

- VORがオンの設定で、速く離れた音や小さい音を録音しようとしていませんか。

外部マイクで録音ができない

- 本機の規格に合った外部マイクを使っていますか。
- 外部マイクのプラグが、本機の録音マイク端子に正しく接続されていますか(ゆるんでいませんか)。
- 外部マイクをふさいだ状態で録音していませんか。

録音した音声が小さい・こもった音がする・ノイズが入る

- 録音フォーマットの設定は正しいですか
- シーン選択が適切に設定されていますか。
- 録音マイクをふさいだ状態で録音していませんか。
- 蛍光灯や電灯線、携帯電話などの近くで録音していませんか(離して使用してください)。

スピーカーから音が出ない

- 音量が最小になっていませんか。
- 電源は入っていますか。
- イヤホンが接続されていませんか。

再生スピードが速い・遅い

- 再生スピードの設定は適切ですか。

イヤホンから音が出ない

- イヤホンは正しく接続されていますか(プラグがゆるんでいませんか)。
- 音量が最小になっていませんか。

パソコンなどからコピーした音楽ファイルが操作できない

- 本機では対応していないファイル形式ではありませんか。
- ファイルを「MUSIC」フォルダーにコピーしましたか。
- フォルダーに含めた形でコピーしていませんか(ファイルのみをコピーしてください)。

ディスプレイ表示がすぐ消える

- バックライトタイマーや自動電源オフの設定は正しいですか。

アラームが起動しない

- アラーム設定を「オン」にしましたか。
- 正しい時間に設定しましたか。
- 音量は正しく設定しましたか。

正常に動作しない

- 乾電池が消耗していませんか。乾電池が消耗していると、電源を入れることができてすぐに切れたり、録音ができなくなったり、各種操作が不安定になる場合があります。新しい乾電池と交換してください。

お手入れのしかた

必ず電源を切ってから行ってください。

- 本機表面の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後から拭きをしてください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。



シンナー、ベンジン、
アルコールは
使用しないでください。

主な仕様

電 源	DC3V 単4形乾電池×2本(別売)		
内蔵メモリー	ICR-U134N	4GB	
	ICR-U138N	8GB	
再生方式	WAV / MP3(8~320kbps)		
録音方式	MP3	LP	32kbps
		SP	128kbps
		HQ	192kbps
	WAV	PCML	512kbps
		PCMH	1536kbps
ディスプレイ	128×128ドットLCD		
スピーカー	口径28mm(16Ω)×1		
接続端子	録音マイク端子(φ3.5mmステレオミニジャック)		
	イヤホン端子(φ3.5mmステレオミニジャック)		
	PC接続用USB端子(microUSB)		
乾電池持続時間	スピーカー再生時	約35時間	
	イヤホン再生時	約40時間	
	録音時	約45時間	
動作環境	温度 5~35℃ 湿度 ~80%		
PCインターフェース	USB端子(2.0以上)		
対応OS	Windows 8.1~		
	macOS High Sierra 10.13~		
外形寸法	幅39×高さ105.2×奥行19mm (突起物含まず)		
質量	約40g(乾電池を除く)		
付属品	ステレオイヤホン、USBケーブル、 保証書、取扱説明書		

*乾電池持続時間はアルカリ乾電池使用/音量中程度の場合の目安です。使用状況などにより異なります。

*仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。

*本書のイラストは、実際の製品と一部異なる場合があります。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかをお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。